

ハムフェア2013に行ってきました

JA3IVU 北井 十生



開場前



ウエダ無線さんのブース

8月24、25日と2日間、東京ビッグサイトで開催されました「ハムフェア2013」に行ってきましたのでその様子を報告させていただきます。

前日の金曜日に、東京に入りました。24日朝、「ビッグサイト」へ。ちょっと早めに到着し、開会式を待っていました。そのときには前の広場には大勢の方が並んでいました。いつものようにメーカー展示には目もくれず「クラブブース」へ。どこのフェアに出かけてもジャンクは最初の日の午前中が勝負です。これというめぼしいものがあればとにかく買うことになっていましたがあまりめぼしいものはありませんでした。クラブブースを2～3回まわりました。

今年は、JARL関西地方本部のブースがありません。(後から聞いた話では地方本部の方が申し込みを忘れていたとのこと)会場内をウロウロしていると3エリアの方数人が集まっていた。みんなで昼食を行くとのこと、今夜の懇親会(例年 新橋の居酒屋「かくれ野」)に行かないかと話で両方とも参加しますと返事しました。今年のクラブ展示は昨年よりブースが少なく、出展物の中味も少なくなっているような気がしました。

さて、会場の中ですがアンテナ関係(釣り竿ループアンテナ、簡単に組み立てができるビームアンテナ)、CWブームなのでしょうかエレキ用バトル、メモリーキー等が目立ちました。

メーカー展示では、アイコムがIC-7800の改良版、D?SARを、ケンウッドはTS990を実働展示して盛んにPRをしていました。

販売店ブースでは20数年ぶりに大阪・日本橋の「ウエダ無線」が出展、キ、バトル、アンテナ、アンテナポールなどを並べ、声もかけられないほどの繁忙のようでした。

さて、昼食は13時に館内のレストランに関西の人たちと行きましたが長蛇の列、20分ほど待ってやっと順番が回ってきました。

17時に入場口に集合して新橋へ、最初は10人ほどでしたが、3エリア方だけでなく他のエリアの方も参加され、時間が経つにつれて増え、帰りのころには20人以上になっていました。

25日は朝10時に行き、また館内をウロウロ、11時から笑福亭瓶太さんの無線落語がありましたのでちょっと早めに着席、始まるころには満席になっていました。

この席の依頼主は総務省からという枕から入り、KANHAMで国家試験を受けたこと、居酒屋の店主(実はアマチュア無線家)とアマチュア無線家とのやりとりがネタ。台本はQHQという方に支援をいただいたと言っていました。



笑福亭瓶太 (JO3KHA) さんの無線落語



落語の後のおしゃべりコーナー 中央はMASACO (JH1CBX)さんと



メーカー展示 アイコムさん

グリーンランドとOX5YL

JR3MVF 三好京子

世界遺産の町 イリサット

LA, HL, W, SW そしてJA と5ヶ国から思い思いの便で2013年8月11日にコペンハーゲンの空港で今回参加のYL達が集合しました。8月22日から開催されるSYLRA(スカンジナビアYL)の10周年記念ミーティングを主催するOZ7AGR、Ingerご夫婦も駆けつけてくださり一緒に食事をしながら再会を喜ぶと共に、グリーンランドへの期待が高まっていきました。翌日の便で4時間かけてガンガルスワックに到着。空港には今回の運用でお世話になるOX3KQ、ジェスパーさんが迎えにきてくれました。トランジットの合間に空港から見える小高い丘の上にあるシャックを訪れ、下見をしてその日のうちに最初の目的地イリサットに移動しました。



ガンガルスワックの空港



集合



空から見た氷河



押し寄せる氷河



イリサット上空



イリサット空港

ここは北極圏に属し、夏の間は、氷塊を見学に来る旅人で賑わっていました。イルリサットへの飛行機の上からも海上に漂う多くの氷塊を見ることができ、少しずつ異次元の世界に入っていくような感覚になりました。それがゆっくりとした旅の始まりでした。翌日は島の歴史等が展示されているミュージアムや市内観光をして長旅の疲れを癒しました。
 ここでのハイライトはやはり北極圏の大氷塊との出会いでした。イルリサットの港から大小で様々な形をした氷塊の間を縫って、約1時間余りでお目当ての大氷塊に出会いました。氷塊が砕け落ちる場面にも遭遇しました。
 その道中では何度もボートの底にぶつかる氷塊の音が不気味に聞こえ、最初は少し恐怖を感じましたが、直ぐに緊張が解けて皆、大小の氷塊にただ見入っていました。途中の陸地にはSettlementと呼ばれる現地の人々の定住地があり、別の日にそこも訪れたのですが、冬場の生活を考えると感無量でした。ゆっくりとしたイルリサットでの日々を無事に過ごし、8月16日の早朝のフライトで、OX5YLの運用地であるガンガルスワックに向かいました。

宿泊所と海



ミュージアム、中は歴史的な品々で埋められていた

イルリサット港と氷河クルーズ船



氷河クルーズの船上にあった日本製

Settlement



イルリサットの街並み

Settlementでのランチ





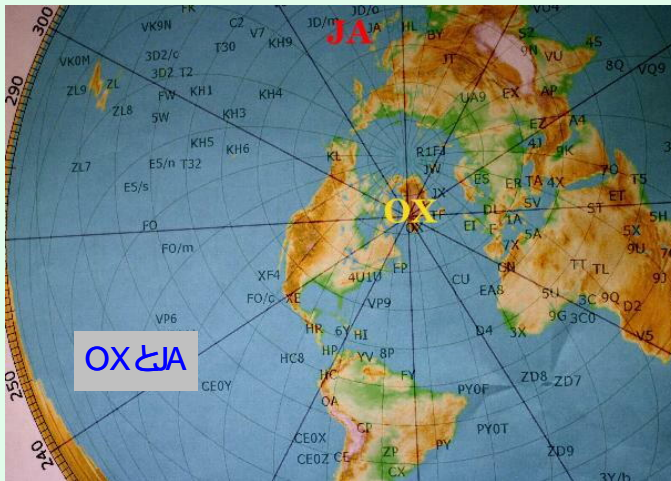
氷河の中を進む



大氷河の前で震えながらサンドウィッチを食べる



押しよせる氷河の塊



OXとJA



イルリサット空港で。いよいよ運用地のガンガルスワック



山の上のシャック